

5月 園だより

H29. 4. 28 花乃路保育園

「おいしい」顔

ちゅうりっぷ組(0才児)では、保育士が調乳室で離乳食作りに奮闘中！！「早く早く」と、出来上がった離乳食に目が釘づけになる子ども達。今年は、もりもり食べる子が多いです。

たんぽぽ組(1才児)さくら組(2才児)は、少人数のグループ(3~5人)に分かれて食べています。エプロンを付け、手洗いをして順番を待ちます。エプロンを付けると「次は私の番だ！」と何となく笑顔になる子ども達。“温かいものを温かいうちに”をモットーに、ご飯はお櫃に、汁物は鍋に、おかずはバットに入れ、お部屋でひとりひとりの食べる量に合わせてつぎわけます。

きく、ばら、すみれ組(3, 4, 5才児)は、ランチルームで食事です。きく組は初めてのランチルーム。自分の席を覚え、お弁当を開けて「いただきます。」食べ終わると、お弁当箱を自分のカバンに入れることも忘れません。すっかりお兄さん、お姉さんになりました。

ばら、すみれ組は、少しづつ時間をずらして食べ始めます。この頃になると、食べる量もずいぶん増え苦手な食べ物も食べる様になっています。「おいしかったね」と、おしゃべりしている声が聞こえています。

給食室では、アレルギーの子ども達の食事を間違いのないように、慎重に、気を配り作っています。保育士と調理員が声を掛け合いながら、何度も確認して対応しています。

こうしていただき食事は、“おいしい”の顔でいっぱいです！！



今月の行事予定

- ・12日さつま芋苗植え
- ・13日親子遠足
- ・18日誕生会
- ・31日健康診断

【今月のうた】

- ・おべんとうばこのうた
- ・おおがたバス
- ・ぶんぶんぶん

ぶんぶんぶん はちがとぶ

おいけのまわりに のばらがさいたよ

ぶんぶんぶん はちがとぶ



クラスからのひとつめのメッセージ

ちゅうりつぶ (0才児)	たんぽぼ (1才児)	さくら (2才児)
泣き声の大合唱からスタートした4月。今では随分と落ち着き、お部屋の中を活発に動いたり、玩具を手に取ったりと笑顔もたくさん見られるようになってきました。行動範囲が広がっているので、安全に探索活動を楽しめるよう、環境を整えていきたいです。	新しい環境に慣れ、少しずつ子ども達に笑顔が見られるようになってきました。歌をうたったり、音楽に合わせて踊ったりと明るいたんぽぼ組です。5月は、個人シールを覚え、戸外に出かける際は、自分で帽子や靴を用意することを頑張ります！	1ヶ月が経ち、新しい環境に慣れてきました。一人一人の要求や興味を満たし、安心して過ごせるようにしていきます。また、保育者や友だちと一緒に、身近な花や虫などの自然に触れたり、戸外で伸び伸びと体を動かして遊べるようにしたい。
きく (3才児)	ばら (4才児)	すみれ (5才児)
朝の準備等、毎日の繰り返しの中で身に付けていくように見守っています。気候もよくなってきたので今月は異年齢で散歩や戸外で体を動かす機会を多く持ち、長距離を歩くことを通して体力をつけて、異年齢の関わりをの中での成長を期待しています。	朝夕は異年齢保育に取り組んでいます。5才児の遊びに興味を示し、自分でもやってみようとする姿が見られます。自分でしたいという思いが増えてきている子ども達。五感を使って様々な事に触れながら、発見したり感動したりする心を養っていきたいです。	すみれ組になり1ヶ月が経ち、年長組としての意識が芽生え始めています。先日行ったお弁当製作では、一人一人の表現の豊かさに驚かされました。異年齢で過ごすことの方が増えたのでお世話をする喜びを感じ、思いやりの気持ちを育んでほしいと考えています。



園長通信

「5枚の桜の花びら」

雨上がりの次の日、お迎え時に5歳のT君が「落ちてたよ」と玄関に入ってきました。手に持っていたのは、1枚の桜の花びらでした。翌日、T君の母親からお休みの連絡がありました。花びらのことをお話しすると「家に帰ってきた時、5枚の桜の花びらを私にくれました」と。T君が落ちている小さな花びらを1枚1枚ひらって母親に届けた思いにふれ、子どもたちの育ちに、自然環境からも素晴らしいパワーを頂けていることに気付かれました。